

臨床医学特論1

科目到達目標：地域医療現場において、学生医、研修医として学修するために必要な以下の事項に関して理解し、概説できる： 地域医療、家庭医療、プライマリ・ケア、在宅医療、高齢者医療、臨床研究 (EBM) など。

科目責任者(所属教室)：谷口 晋一(地域医療教育支援室)

連絡先：0859-38-6438(学部教育支援室)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	9/27(木)	1	323	分野間連携と介護保険制度	浜田 紀宏	地域医療学	患者を多方面で支えている職種を知る。患者を支える制度の中で介護保険の概要と主治医意見書の作成法を学ぶ。	介護保険制度、主治医意見書、チーム医療
2	10/4(木)	1	323	地域医療の実践に基づいた臨床研究 (practice based research)	井上 和男	帝京大学地域医療学講座 (非常勤講師)	practice based researchの実践例をレビューし、それを通じて本研究手法の理念と実際を理解する。	practice based research、地域医療、臨床研究
3	10/11(木)	1	323	プライマリ・ケアと家庭医療	松下 明	奈義ファミリークリニック (非常勤講師)	家庭医療学の基礎と実践に関して理解する。	地域医療、家庭医療学、地域包括医療、プライマリケア
4	10/18(木)	1	323	都市部における総合診療	石田 岳史	さいたま市民医療センター内科 (非常勤講師)	都市部中核病院を中心とした総合診療に関して実践例を通じて概説できる。	総合診療、地域包括医療、プライマリ・ケア、医療人材育成
5	10/25(木)	5	323	鹿児島県の離島・北海道の地域医療について	佐々木 紀仁	厚沢部町国民健康保険病院 (非常勤講師)	離島で住民を支えるために医師として何が必要かを考える。	離島医療、総合診療
6	11/1(木)	1	421	医療安全管理	大東 美佐子	看護部 (非常勤講師)	インシデント、医療事故に関する基本概念を理解する。病院内で医療事故を防ぐための危機管理の方法を理解する。	医療事故、ヒューマンエラー、インシデント、危機管理
7	11/9(金)	5	323	地域社会の高齢化に対応できる医療システムの構築	秋下 雅弘	東京大学加齢医学 (非常勤講師)	高齢者医療の特徴を理解し、医療システムとして展開する方策を考える。	高齢者医療、老年症候群
8	11/15(木)	1	421	矯正施設の医療について」～刑務所や少年施設における医療の役割と課題～	高橋 真次郎	広島矯正管区長 (非常勤講師)		
9	11/15(木)	5	323	鳥取県西部の地域医療と在宅医療	野坂 美仁	野坂医院、前・鳥取県西部医師会会長 (非常勤講師)	在宅医療の概要を実践例を通じて概説できる。	在宅医療、在宅ケア、終末期医療

教育グランドデザインとの関連： 1, 3, 4, 5, 6, 7

学位授与の方針との関連： 1, 2, 3, 4

授業レベル： 3

評価： レポート内容に対する評価を5割、定期試験5割の配点とする。

・ 毎回の講義について、指定記録シートにレポートを書き(複製不可)、指定日の期限までに学務課設置の回収箱に提出すること。

・ 定期試験： 浜田、石田、松下、井上、野坂、秋下担当の6講義から出題する。地域医療体験実習からの出題はなし。

おもに応用力と思考(情報を分析整理、自分の考えを表現)を問う。レポート課題を一部改変した文章題が過半数。一部、選択式問題。講義資料、ノート(レポート用紙のコピーを除く)の持ち込みを可とする。